

(様式第2号)

会派政務調査活動（行政視察）報告書

（総括）

会派名	だいせんのかい
会派の代表者名	高橋敏英
視察（調査）期日	平成28年2月3日（水）～平成28年2月5日（金）
視察（調査）先	「陸上自衛隊那覇駐屯地」 「沖縄県名護市議会議員との意見交換」
視察（調査）の目的 （大仙市の現状と選定理由等）	「陸上自衛隊那覇駐屯地」 沖縄県の防衛に関する状況確認と戦後から現在までの防衛についての確認 「沖縄県名護市議会議員との意見交換」 「沖縄県の米軍普天間飛行場の代替施設建設の早期実現、沖縄米軍基地の整理縮小及び負担軽減を求める意見書」の採択を求める陳情があったため実情確認と状況確認。 上記等の確認及び把握する事によって日本人として大仙市議会がどのように行動したら良いかの方向性を考える。
視察（調査）の行程	別紙のとおり
視察（調査）への参加議員名	・高橋敏英・橋村 誠・児玉裕一・佐藤芳雄・古谷武美
視察（調査）概要	「陸上自衛隊那覇駐屯地」訪問について。 陸上自衛隊の沖縄県民への関わりと防衛について。 「沖縄県名護市議会議員との意見交換」について 普天間飛行場を辺野古への移転に関しての地元の声を直接確認する。



<p>視察(調査)の成果と本市に反映できる事項或いは反映させたい事項について</p>	<p>「陸上自衛隊那覇駐屯地視察」について。 北朝鮮の問題や中国・韓国の領土問題を抱える中で最前線の基地を視察して防衛について再認識する事と先の大戦で沖縄県が受けて悲惨な体験を聞く事により恒久平和を大仙市民に伝えて行く。</p> <p>「沖縄県名護市議会議員との意見交換」について。 「普天間飛行場を辺野古移設」賛成派議員の意見を直接聞く事により真の問題が何であるかを確認することで防衛と平和について大仙市民に伝えたい。</p>
<p>その他 (会派としての総合的意見、上記成果への今後の取り組み等)</p>	<p>沖縄県と遠い所の問題として我々は見ている、テレビやラジオの報道で情報を取って要るが、真実は報道の内容と違っている事を知ることが出来たこの事について恒久平和を願いながら色々な場所で伝えて行きたいと思う。</p>